

令和2年度学校評価 コメント要約

■ 1 教育方針・学校経営について

1	コロナウイルス感染拡大防止に関する学校の考えや対応について（3件）
---	-----------------------------------

■ 2 施設・設備について

1	ロッカー設置に関する要望（11件）
2	冷暖房設備、暑さ対策に関する意見（16件）
3	トイレに関する要望（2件）
4	学校内のIT化に関する要望（2件）

■ 3 学校生活について

1	生徒への指導に関する感謝等（14件）
2	コロナ禍の学校生活についての意見（3件）
3	校舎の美化についての意見（1件）

■ 4 家庭との連携について

1	家庭向けの諸連絡についての意見（4件）
---	---------------------

■ 5 学習指導・授業の質・教員について

1	学習と部活動の両立や成績不振者の対応についての意見（6件）
2	教師の言動等に関する意見（7件）
3	教師の指導方法に関する意見（2件）
4	定期テストの平均点に関する意見（1件）
5	教育課程に関する意見（1件）

■ 6 学校評価について

1	学校評価の方法に関する意見（1件）
---	-------------------

■ 7 学校行事・ねぶたについて

1	学校行事に関する意見（4件）
2	ねぶたに関する意見・要望（4件）

■ 8 部活動について

1	部活動の活動時間に関する意見・要望（5件）
2	部活動経営や指導についての意見（5件）
3	コロナ禍の部活動や練習試合等に関する意見（3件）
4	遠征手続きについての意見（1件）
5	部活動全員加入の要望（1件）

■ 9 服装容儀指導・安全指導について

1	規範意識の低い生徒についての意見（4件）
2	女子生徒の制服・服装に関する意見（2件）

■ 10 進路に関する指導について

1	特定の大学進学への固執を感じられるという意見（2件）
2	進路指導全般に関する意見（2件）
3	文理選択に関する意見（1件）

■ 11 模試・講習について

1	講習についての意見（1件）
---	---------------

学校に対する様々な御意見や御要望を頂き誠に有り難うございました。

関係分掌より

【施設・設備について】

◎冷房設備について

令和3年度に県により普通教室棟の全ての教室（24室）に冷房設備が設置される予定です。なお、現在普通教室棟3階（3年生の各教室、演習室A・B）に設置してある冷房設備は特別教室に移設される予定です。

◎ロッカーの設置について

例年ロッカーの設置要望をいただいておりますが、現状では廊下しか設置場所がありません。廊下に設置するとすると、廊下の幅が狭くなり建築基準法に抵触する恐れがあります。（最低1.8m必要ですが、一番奥行きのないロッカーを設置しても廊下の幅は1.7mになってしまいます。）校舎大規模改修のめどはたつていませんが、改修時の設置に向けて要望を継続してまいります。

◎トイレについて

普通教室棟のトイレは、何度か改修工事をしてありますが、排水管は建設当時のままであるために長年の汚れからくる匂いは発生します。なお、毎年排水管の高圧洗浄を行って匂いの解消に努めております。またトイレの汚れについては、業者による清掃も毎年実施していますが、生徒の皆さんにもきれいに使用するように心掛けていただく必要があります。排水管や個室空間を含めて改修の要望をしており、今後も継続してまいります。

◎ネット環境整備について

国の「GIGAスクール」構想により、現在校内LAN構築業務を進めております。無線LANアクセスポイントを校舎内に設置し、クラウドベースの一人一台端末の対応や個別最適化された学びのための教材の活用、動画授業、遠隔教育等において運用可能な通信環境を整備します。令和3年3月から運用開始の予定です。

【授業について】

今年度は年度当初より新型コロナウイルス感染予防と拡大防止の観点から、様々な対策を講じてまいりました。授業の進度は、中止した行事を授業に振り替えるなどして対応したものの、三密を避けるために普段の授業スタイルを変えざるを得ない場面もありました。それとは別に、授業の質を高めてほしいとの意見については、これまで通り、生徒に対する授業アンケートなどを活用しながら改善に努めるとともに校内外の研修を通じて先生方が研鑽を深められるよう引き続き努力してまいります。

【教員について】

教員の言葉がけや言葉遣いについて、配慮ある言葉がけへの感謝と、不信感につながる言葉遣いを改善してほしいとの御意見を各学年のいずれからもいただいております。学校生活におけるあらゆる場面での教員側の発言について見直し、生徒一人一人を尊重した言葉がけに努めてまいります。

【学校行事・ねぶたについて】

新型コロナウイルスにより令和2年度は中止しましたが、ねぶたの準備は5月には始まりますので5月の時点で実施の可否を判断しなければなりません。ねぶたは本校の伝統の継承のみならず、地域の伝統文化にも寄与するものと考えますので、2年連続の中止は避けたいと考えています。

【部活動について】

部活動の休日については、県教委のガイドラインに基づき作成した本校の部活動の指針をHPに掲載しております。試合日程や各部の特性により弾力的に運用していますが、年間104日を確保するようにしています。

【公欠願について】

昨年、政府から出された押印廃止の方針により、学校全体としても押印の見直しをしているところです。従来は公欠の際に各教科担任から公欠の許可を受けることにしていますが、このシステムには普段あまり話したことの無い生徒と教科担任が交流を持ち、試合に向けて励ましたりするという様々な教育的な意味合いもありますので、今後検討してまいります。

【女子生徒の制服について】

女子の制服の生地を家庭で洗えるものにする、化学繊維が混じることになり風合いが変わるのではないかと懸念しているところです。化学繊維使った生地でも良いという意見が多数であれば検討したいと思います。

【交通マナーについて】

交通マナーをはじめ校外における行動については、生徒個人の内的規範に依るところが大きいので、日頃から適正な内的規範に基づいて行動できるように指導しているところです。御家庭での御協力をお願いします。

【進路に関する指導について】

日常の生徒への声かけや進路志望に対する丁寧な面談や指導に対する感謝の言葉をいただきました。一方で、長期休みの講習選択制についての御意見、難関国公立大学への進路指導に偏っているのではないかと御意見や進学率に対する御意見をいただきました。

4月の進路志望調査では、99%以上の生徒が国公立大学を第一志望とし、各学年（約240名中）で70～95名の生徒が第一志望として東北大学をあげています。それ故、難関国公立大学を例に出して話をすることが多くなるのだと思いますが、難関大学だけでなく最難関大学も地方国公立大学も私立大学についても、担任・学年・進路指導部で情報提供を行い、アドバイスしております。志望は違えどもそれぞれの生徒の第一志望達成には強い土台となる1・2年次の基礎学力が必要です。1・2年次の長期講習は全員が参加し、必要な基礎学力を高めています。3年次には各自の第一志望に配慮して、夏期講習では午後の講習を選択制にしております。

進学率についてですが、本校の生徒は青森県内の国公立大学だけでなく全国の国公立大学に合格・進学しており、平成30年3月卒業生「国公立大現役進学率全国No.1（東日本もNo.1）」70.7%、令和元年3月卒業生「国公立大現役進学率東日本No.2」62.8%、令和2年3月卒業生「国公立大現役進学率東日本No.3」63.6%という直近3年間の結果です。

保護者の皆様からいただいた感謝の言葉と生徒が真剣に努力する姿を励みにして、今後も面談等で情報共有をしっかりと行い、よい進路指導ができるように努めてまいります。

【総括】

上記の回答以外にも、担当分掌を中心に検討し改善を要すると判断した場合は速やかに改善してまいります。本校の教育活動について十分御理解いただけるように情報発信に努めてまいります。不明な点がございましたら随時御相談ください。また、我々教職員はこれからも生徒・保護者から信頼される教育活動を真摯に行ってまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。